

## 特定事業計画

さいたま市では、バリアフリー基本構想の取組を段階的・継続的に進め、必要な改善を加えていくスパイラルアップの一環として、事業者と連携して前年度末の特定事業計画の進捗状況を年に一回確認している。

## 特定事業計画について

- バリアフリー法の規定に基づき、基本構想作成後に各事業者の皆様は特定事業計画（具体の事業内容や実施時期等を定めた実施計画）を作成し、これに基づいて事業を実施するもの。

👉 今回提出された特定事業計画に基づき、事業者の皆様と事業実施状況を定期的に確認していくことで、計画的なバリアフリーの推進に役立てて頂く。

# 基本構想における特定事業の集計①

総事業数、令和6年度末段階での完了事業、継続事業の事業数を集計。

上段:総事業数 中段:完了・継続中の事業数 下段:事業進捗率(中段/上段)	重点整備地区						総計
	大宮	北浦和	浦和	さいたま 新都心・ 北与野	武蔵浦和	岩槻	
公共交通特定事業	16 13 81%	12 11 92%	5 5 100%	21 16 76%	7 5 71%	21 17 81%	82 67 82%
道路特定事業	27 17 63%	14 5 36%	21 12 57%	24 11 46%	17 3 18%	13 7 54%	116 55 47%
その他事業 (補完経路)	7 4 57%	10 2 20%	9 2 22%	6 2 33%	3 0 0%	5 0 0%	40 10 25%
その他事業 (歩行者デッキ)	0 0 -	0 0 -	0 0 -	19 17 89%	6 1 17%	0 0 -	25 18 72%
その他事業 (バリアフリー経路共通)	1 1 100%	2 2 100%	2 2 100%	6 6 100%	7 7 100%	5 5 100%	23 23 100%
交通安全特定事業	3 3 100%	3 3 100%	3 3 100%	7 7 100%	4 4 100%	3 3 100%	23 23 100%
建築物特定事業	221 116 52%	127 79 62%	211 104 49%	113 68 60%	166 117 70%	123 86 70%	961 570 59%
都市公園特定事業	0 0 -	3 0 0%	0 0 -	1 1 100%	0 0 -	0 0 -	4 1 25%
その他事業	7 5 71%	3 2 67%	9 7 78%	0 0 -	0 0 -	0 0 -	19 14 74%
教育啓発特定事業							7 7 100%
総計	282 159 56%	174 104 60%	260 135 52%	197 128 65%	210 137 65%	170 118 69%	1,300 788 61%

前年比  
+13事業  
+1%

【事業進捗率(全事業に占める完了・継続事業の割合)】=約61%

## 基本構想における特定事業の集計②

令和6年度末段階での完了事業数を集計。

上段: 令和2年度までの完了事業数 中段: 令和3～6年度の完了事業数 下段: 継続事業を除く完了事業数	重点整備地区						総計
	大宮	北浦和	浦和	さいたま 新都心・ 北与野	武蔵浦和	岩槻	
公共交通特定事業	0 1 1	2 0 2	0 0 0	5 1 6	2 0 2	7 1 8	16 3 19
道路特定事業	13 1 14	1 2 3	7 0 7	8 1 9	3 0 3	6 0 6	38 4 42
その他事業 (補完経路)	2 1 3	0 0 0	0 0 0	1 0 1	0 0 0	0 0 0	3 1 4
その他事業 (歩行者デッキ)	0 0 0	0 0 0	0 0 0	2 0 2	0 1 1	0 0 0	2 1 3
その他事業 (バリアフリー経路共通)	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
交通安全特定事業	0 0 0	0 0 0	0 0 0	4 0 4	1 0 1	1 1 2	6 1 7
建築物特定事業	2 34 36	2 36 38	2 39 41	16 14 30	32 10 42	17 11 28	71 144 215
都市公園特定事業	0 0 0	0 0 0	0 0 0	1 0 1	0 0 0	0 0 0	1 0 1
その他事業	1 0 1	1 0 1	5 0 5	0 0 0	0 0 0	0 0 0	7 0 7
教育啓発特定事業							0 0 0
総計	18 37 55	6 38 44	14 39 53	37 16 53	38 11 49	31 13 44	144 154 298

【完了事業数】=298事業

## 基本構想における特定事業の集計③

令和6年度末段階での短期・継続事業数を集計。

上段: 総事業数 中段: 完了・継続中事業数 下段: 事業進捗率(中段/上段)	重点整備地区						総計
	大宮	北浦和	浦和	さいたま 新都心・ 北与野	武蔵浦和	岩槻	
公共交通特定事業	14 13 93%	9 9 100%	5 5 100%	15 10 67%	5 3 60%	14 10 71%	62 50 81%
道路特定事業	6 4 67%	7 4 57%	6 5 83%	2 2 100%	1 0 0%	1 1 100%	23 16 70%
その他事業 (補完経路)	2 2 0	2 2 0	3 2 0	1 1 0	0 0 0	0 0 0	8 7 88%
その他事業 (歩行者デッキ)	0 0 -	0 0 -	0 0 -	16 15 94%	1 1 100%	0 0 -	17 16 94%
その他事業 (バリアフリー経路共通)	1 1 100%	2 2 100%	2 2 100%	6 6 100%	7 7 100%	5 5 100%	23 23 100%
交通安全特定事業	3 3 100%	3 3 100%	3 3 100%	3 3 100%	3 3 100%	2 2 100%	17 17 100%
建築物特定事業	128 104 81%	85 70 82%	117 90 77%	49 44 90%	82 80 98%	70 66 94%	531 454 85%
都市公園特定事業	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -
その他事業	5 4 80%	2 1 50%	3 2 67%	0 0 -	0 0 -	0 0 -	10 7 70%
教育啓発特定事業							7 7 100%
総計	159 131 82%	110 91 83%	139 109 78%	92 81 88%	99 94 95%	92 84 91%	698 597 86%

【事業進捗率(短期・継続事業に占める完了・継続事業の割合)】=約86%

# ①大宮地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業(1/2)

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容	具体的な事業内容	数量実績		事業実施状況	
					事業内容		当該年度	累計	実績の内容	状況
1	大宮地区	公共交通特定事業	東日本旅客鉄道株式会社	JR大宮駅	職員へのバリアフリー対応を指導する(職員研修の実施等)。		1式	1式	各職場の計画に基づき年1回以上実施	継続
2	大宮地区	公共交通特定事業	埼玉新都市交通株式会社	ニューシャトル大宮駅	職員へのバリアフリー対応を指導する(職員研修の実施等)。	社員へのバリアフリー対応を指導する(社内研修の実施等)	1式	1式	新入社員、駅関係社員を主体に実施している。	継続
3	大宮地区	公共交通特定事業	国際興業株式会社	西口駅前広場・東口駅前広場	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入。	6	28		継続
4	大宮地区	公共交通特定事業	東武バスウエスト株式会社	西口駅前広場・東口駅前広場	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入	3		R6年度導入 3両導入 内訳: ノンステ⇒ノンステ 2両 ワンステ⇒ノンステ 1両 運行 67両中 59両(88%)がノンステ	継続
5	大宮地区	公共交通特定事業	西武バス株式会社	西口駅前広場・東口駅前広場	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスを導入し、導入率を上げる。	4		ノンステ4両増車(全57両中57両)	継続
6	大宮地区	その他事業	さいたま市(自転車まちづくり推進課)	主要経路・補完経路(自転車等放置禁止区域内)	放置自転車対策を強化する。		1式	1式	放置自転車等の監視、指導及び啓発活動の実施	継続
7	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(区政推進部)	大宮区役所(大宮区保健センター他)	職員、係員等関係者への接遇教育の実施				R4、R5実績についても継続	継続
8	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(区政推進部)	大宮区役所(大宮区保健センター他)	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保				R4、R5実績についても継続	継続
9	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(大宮駅支所)	大宮駅支所	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1式	1式	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保	継続

※黄色の番号は令和6年度新たに継続・完了となった事業

# ①大宮地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業(2/2)

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容		数量実績		事業実施状況	
					事業内容	具体的な事業内容	当該年度	累計	実績の内容	状況
10	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(消費生活総合センター)	消費生活総合センター(大宮情報文化センター(JACK大宮)6階)	ピクトグラムの活用や多言語に対応した案内の充実	消費生活相談用端末に多言語対応できるソフトをインストール	16台	16台	消費生活相談用端末に多言語対応できるソフトをインストールした。	完了
11	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(消費生活総合センター)	消費生活総合センター(大宮情報文化センター(JACK大宮)6階)	掲示物や説明文等は、図の活用や平易な言葉で分かりやすく簡潔に表現	掲示物や説明文等は、図の活用や平易な言葉で分かりやすく簡潔に表現	1式	1式	掲示物や説明文等を作成した際は、分かりやすく簡潔な表記に努めた。	継続
12	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(消費生活総合センター)	消費生活総合センター(大宮情報文化センター(JACK大宮)6階)	筆談具と筆談可能な案内の設置	筆談具と筆談可能な案内の設置				完了
13	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(消費生活総合センター)	消費生活総合センター(大宮情報文化センター(JACK大宮)6階)	コミュニケーション支援ボードの設置	コミュニケーション支援ボードの設置				完了
14	大宮地区	建築物特定事業	一般財団法人さいたま市都市整備公社	大宮情報文化センター(JACK大宮)	コミュニケーション支援ボードの設置					完了
15	大宮地区	建築物特定事業	株式会社パレスエンタープライズ	パレスホテル大宮(ソニックシティ別棟)	建築物の出入口における自動ドア等の設置や十分な幅の確保					継続
16	大宮地区	建築物特定事業	さいたま市(高齢福祉課)	老人福祉センターあずま荘	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	社会福祉事業団にて、職員向けサービス向上研修(接遇研修)を開催した。	継続
17	大宮地区	建築物特定事業	株式会社ルミネ	ルミネ大宮店	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	ルミネ社員のサービス介助士の資格取得の取り組みを実施中	継続
18	大宮地区	建築物特定事業	株式会社高島屋大宮店	大宮タカシマヤ	車いす使用者対応の自動販売機の設置	設置業者(コカ・コーラ)と調整を行っており今年度中に変更予定(8階)				完了
19	大宮地区	建築物特定事業	株式会社アルシェ	アルシェビル	建築物の出入口や案内設備まで視覚障害者誘導用ブロックを敷設		1	1式	遊歩道点字ブロックの更新(1部)	完了

## ②北浦和地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容	具体的な事業内容	数量実績		事業実施状況	
					事業内容		当該年度	累計	実績の内容	状況
1	北浦和地区	公共交通特定事業	国際興業株式会社	北浦和バスターミナル	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入。	12	40		継続
2	北浦和地区	公共交通特定事業	東武バスウエスト株式会社	北浦和バスターミナル	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入	2		R6年度導入 2両導入 内訳: ノンステ⇒ノンステ 2両 運行 33両中 32両(96%)が ノンステ	継続
3	北浦和地区	公共交通特定事業	西武バス株式会社	西口広場	降車の位置について音声案内をする。	ノンステップバスを導入し、導入率を上げる。	0		ノンステ導入0両(全14両中14両)	継続
4	北浦和地区	道路特定事業	さいたま市(道路環境課)	経路7 ハッピーロード	歩道の勾配を改善する。	歩道の勾配を改善する。	115m	115m		完了
5	北浦和地区	その他事業(バリアフリー経路共通)	国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所	主要経路・補完経路	歩道上の商品・看板の移設・撤去についての指導を強化する。		1式	1式	道路巡回時に、歩道上の商品・看板等の確認を行い、支障となる際は、移設撤去を実施。	継続
6	北浦和地区	その他事業	さいたま市(自転車まちづくり推進課)	主要経路・補完経路(自転車等放置禁止区域内)	放置自転車対策を強化する。		1式	1式	放置自転車等の監視、指導及び啓発活動の実施	継続
7	北浦和地区	建築物特定事業	埼玉県さいたま県税事務所	埼玉県浦和合同庁舎	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1式	1式	筆談具を設置するなど、職場ごとに可能な範囲でコミュニケーションを確保している。	継続
8	北浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(福祉総務課)	浦和ふれあい館	駐輪が出入口や通路を遮らないように配慮する	定期的に見回りを実施	1式	1式	継続して定期的な見回りを実施	継続
9	北浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(福祉総務課)	浦和ふれあい館	職員、係員等関係者への接遇教育の実施	係員等へのバリアフリー対応を指導(内部研修の実施等)	1式	1式	簡単な手話教室ビデオを作成し、手話教育を実施	継続

※その他事業において1事業が継続⇒見直しとなったため、完了・継続事業数は増減なし

### ③浦和地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容	具体的な事業内容	数量実績		事業実施状況	
					事業内容		当該年度	累計	実績の内容	状況
1	浦和地区	公共交通特定事業	国際興業株式会社	西口駅前広場・東口駅前広場	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入。	21	61		継続
2	浦和地区	公共交通特定事業	東武バスウエスト株式会社	西口駅前広場・東口駅前広場	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入	0		R6年度導入なし 運行 19両中 18両(95%)がノ ンステ	継続
3	浦和地区	その他事業(バリアフリー経路共通)	国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所	主要経路・補完経路	歩道上の商品・看板の移設・撤去についての指導を強化する。		1式	1式	道路巡回時に、歩道上の商品・看板等の確認を行い、支障となる際は、移設撤去を実施。	継続
4	浦和地区	その他事業	さいたま市(自転車まちづくり推進課)	主要経路・補完経路(自転車等放置禁止区域内)	放置自転車対策を強化する。		1式	1式	放置自転車の監視、指導、及び啓発活動の実施	継続
5	浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(浦和区役所保健センター)	浦和区保健センター	主要な通路は、荷物などで狭くならないように配慮		1式	1式	主要な通路は、荷物などで狭くならないように配慮	継続
6	浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(浦和消費生活センター)	浦和消費生活センター(ストリームビル9階)	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	個々で接遇教育を行った。	継続
7	浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(子育て支援課)	子育て支援センターうらわ	掲示物や説明文等は、図の活用や平易な言葉で分かりやすく簡潔に表現		1式	1式	掲示物や説明文等について、図の活用や平易な言葉でわかりやすく簡潔に表現した。	継続
8	浦和地区	建築物特定事業	株式会社三越伊勢丹伊勢丹浦和店	伊勢丹浦和店	音声案内等、視覚障害者に対応した設備の設置	閉店に加えて開店放送に外国語(英語、中国語)を導入する				継続

#### ④さいたま新都心・北与野地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容	具体的な事業内容	数量実績		事業実施状況	
					事業内容		当該年度	累計	実績の内容	状況
1	さいたま新都心・北与野地区	公共交通特定事業	国際興業株式会社	車両・駅前広場・バス停留所	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入。	6	18		継続
2	さいたま新都心・北与野地区	公共交通特定事業	東武バスウエスト株式会社	車両・駅前広場・バス停留所	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入	0		R6年度導入なし 運行 14両中 13両(93%)がノンステ	継続
3	さいたま新都心・北与野地区	その他事業(歩行者デッキ)	片倉工業株式会社コクーンシティ	経路5 さいたま新都心地区歩行者デッキ	管理者の連携による適切な維持管理を行う。	管理者の連携による適切な維持管理を行う。	1式	1式	定期的な巡回を実施。修繕が必要な箇所を発見した際は、各所と連携し対応。	継続
4	さいたま新都心・北与野地区	その他事業(歩行者デッキ)	明治安田生命さいたま新都心ビル	経路5 さいたま新都心地区歩行者デッキ	管理者の連携による適切な維持管理を行う。	近隣施設との連携、管理部分の適切な点検、不備箇所がある場合の早期改善の実施	1式	1式	自由通路の整備・巡回点検	継続
5	さいたま新都心・北与野地区	その他事業(歩行者デッキ)	埼玉県男女共同参画推進センター	経路5 さいたま新都心地区歩行者デッキ	管理者の連携による適切な維持管理を行う。	屋根防水改修工事及び近接目視点検を行う。	1式	1式	屋根防水改修工事及び近接目視点検を行った。	継続
6	さいたま新都心・北与野地区	その他事業(バリアフリー経路共通)	国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所	主要経路・補完経路	植栽の適切な管理を行う。		1式	1式	植栽については、通行に支障となる箇所から、適宜、剪定や除草を実施した	継続
7	さいたま新都心・北与野地区	建築物特定事業	埼玉県	さいたまスーパーアリーナ	車いす利用者対応の自動販売機の設置		1	1	S1ゲートに車いす利用者対応自動販売機を1台設置	完了
8	さいたま新都心・北与野地区	建築物特定事業	片倉工業株式会社コクーンシティ	コクーン1・2・3	案内の改善、充実	案内サインを改修する。	1式	1式	コクーン2/2階インフォメーションカウンターへの統合に伴い、各所案内サインの更新実施	継続
9	さいたま新都心・北与野地区	建築物特定事業	片倉工業株式会社コクーンシティ	コクーン1・2・3	各店舗へのバリアフリー対応の働きかけ	店舗・バックスタッフ従業員へバリアフリー対応を指導する(研修等)。	1式	1式	埼玉県思いやり駐車場制度開始に伴い、優先車スペースへの専用ステッカー掲示・店舗従業員への制度周知を実施。	継続
10	さいたま新都心・北与野地区	建築物特定事業	与野都市開発株式会社	アルーサショッピングモール	大規模改修にあわせた施設全体のバリアフリー化		1式	1式	一部の出入口を観音開きから自動ドアへ変更	継続

## ⑤武蔵浦和地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容	具体的な事業内容	数量実績		事業実施状況	
					事業内容		当該年度	累計	実績の内容	状況
1	武蔵浦和地区	公共交通特定事業	国際興業株式会社	車両・駅前広場・バス停留所	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入。	9	21		継続
2	武蔵浦和地区	その他事業(バリアフリー経路共通)	国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所	主要経路・補完経路	看板・商品陳列・自転車利用者等への指導や啓発を行う。		1式	1式	道路巡回時に、歩道上の商品・看板等の確認を行い、支障となる際は、移設撤去を実施。	継続
3	武蔵浦和地区	交通安全特定事業	埼玉県公安委員会浦和警察署	主要経路・補完経路	主要交差点から優先的にバリアフリー対応信号機を設置する。	視覚障害者用付加装置の設置等	4	15	南区鹿手袋地内に視覚障害者用付加装置を設置	完了
4	武蔵浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(南区総務課)	サウスピア(南区保健センター等)	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1	1	区民から信頼される区役所づくりの推進及び窓口サービス向上のため、職員を対象とした研修を実施。	継続
5	武蔵浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(南区総務課)	サウスピア(南区保健センター等)	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1	1	避難所運営訓練における要約筆記者の配置等を実施。	継続
6	武蔵浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(高齢福祉課)	サウスピア(シニアふれあいセンターサウスピア)	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	武蔵浦和コミュニティセンターとの合同による職員向け接遇研修を行った。	継続
7	武蔵浦和地区	建築物特定事業	埼玉県産業労働部雇用労働課	埼玉しごとセンター(埼玉県武蔵浦和合同庁舎)	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	外国人や障害を持っている方が来所の際、適切な対応がとれるように基本事項等を記したマニュアルを総合受付に設置するとともに受付スタッフ間で共有をした。	継続
8	武蔵浦和地区	建築物特定事業	さいたま市(障害福祉課)	南区障害者生活支援センター社協ひまわり	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1式	1式	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションを確保した。	継続
9	武蔵浦和地区	建築物特定事業	株式会社マルエツ	マルエツ武蔵浦和店	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1式	1式	サービスカウンター常時1名配置し、人的対応を継続中。	継続

## ⑥岩槻地区で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容	具体的な事業内容	数量実績		事業実施状況	
					事業内容		当該年度	累計	実績の内容	状況
1	岩槻地区	公共交通特定事業	国際興業株式会社	車両・駅前広場・バス停留所	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入。	6	22		継続
2	岩槻地区	公共交通特定事業	東武バスウエスト株式会社	車両・駅前広場・バス停留所	ノンステップバスを導入する。	ノンステップバスの導入	0		R6年度導入なし 運行 23両中 22両(95%)が ノンステ	継続
3	岩槻地区	建築物特定事業	さいたま市(岩槻区総務課)	岩槻区役所(岩槻区保健センター他) (ワッツ東館3・4階)	わかりやすい掲示物への配慮	わかりやすい掲示物への配慮	1式	1式	吊り下げ看板等の案内表示を改善	継続
4	岩槻地区	建築物特定事業	さいたま市(岩槻区総務課)	岩槻区役所(岩槻区保健センター他) (ワッツ東館3・4階)	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1式	1式	手話通訳士の活用、筆談具の設置を継続	継続
5	岩槻地区	建築物特定事業	株式会社マルエツ	マルエツ岩槻駅前店(ワッツ東館地下1階)	介護士による支援に関する案内表示		1式	1式	出入口の案内表示・「サービス介助士」資格保有の従業員にはバッジをつけての表示を継続中。	継続
6	岩槻地区	建築物特定事業	株式会社マルエツ	マルエツ岩槻駅前店(ワッツ東館地下1階)	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	①マルエツ:サービス介助士の拡充に向けた取り組み継続中。②店舗:全体朝礼で従業員に対する接遇教育を実施継続中。	継続
7	岩槻地区	建築物特定事業	さいたま市(コミュニティ推進課)	ワッツ西館市管理共用部	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1式	1式	手話講座を受講した職員が、学んだ内容を職場内で共有した	継続
8	岩槻地区	建築物特定事業	さいたま市(コミュニティ推進課)	ワッツ西館市管理共用部	窓口への係員の配置等、人的対応の充実、筆談具・コミュニケーション支援ボード等によるコミュニケーションの確保		1式	1式	タブレット端末を導入し、翻訳アプリや筆談アプリを活用することで、円滑なコミュニケーションの実現に努めた	継続
9	岩槻地区	建築物特定事業	さいたま市(岩槻駅東口図書館)	岩槻駅東口図書館(ワッツ西館3階)	掲示物や説明文等は、図の活用や平易な言葉で分かりやすく簡潔に表現	誰にでもわかりやすく表現した掲示物の作成	1	3	パソコン専用席の表示を変更(利用時間の掲示)	継続
10	岩槻地区	建築物特定事業	さいたま市(岩槻図書館)	岩槻図書館	職員、係員等関係者への接遇教育の実施		1	2	「バリアフリー研修」の伝達研修を職員向けに行った。	継続

## ⑦さいたま市全域で令和6年度に新たに整備が完了・実施された事業

No	重点整備地区	事業種別	実施主体	事業箇所	基本構想の記載内容		数量実績		事業実施状況	
					事業内容	具体的な事業内容	当該年度	累計	実績の内容	状況
1	さいたま市全域	教育啓発特定事業	さいたま市(都市経営戦略部)	「思いやりの心」を育む研修(体験型)	バリアフリーに関する疑似体験	バリアフリー疑似体験を通じて、業務を行う上での気づきの心や窓口対応での気づかひの心といった「思いやりの心」を育む	1	4	令和6年11月11日に体験型の「思いやりの心」を育む研修を実施し、本市職員62名が参加した。	継続
2	さいたま市全域	教育啓発特定事業	さいたま市(福祉総務課)	心のバリアフリー促進啓発事業	広報活動による教育啓発活動		495箇所	1999箇所	心のバリアフリーに関するポスターや絆創膏の配布を庁内施設と民間の協力事業者の施設にて実施しました。	継続
3	さいたま市全域	教育啓発特定事業	さいたま市(福祉総務課)	さいたま市福祉のまちづくりモデル地区推進事業	小中学校において福祉のまちづくりを地域ぐるみで学び合う教育啓発活動				太田小学校にて4年生の児童を対象に、福祉関係団体の協力を得て、ふれあい学習、まち歩き学習(学校周辺とさいたま新都心駅周辺)、学習発表会を実施。	継続
4	さいたま市全域	教育啓発特定事業	さいたま市(障害政策課)	ノーマライゼーションの更なる普及・啓発	イベント等を通じた市民への教育啓発活動	ブラインドサッカーの親善試合であるノーマライゼーションカップの開催、「障害者週間」市民のつどいの実施	2回	5回	R6.12.7に「障害者週間」市民のつどいを実施、R7.2.17にノーマライゼーションカップを実施した。	継続
5	さいたま市全域	教育啓発特定事業	さいたま市(都心整備課)	バリアフリー体験・見学	バリアフリー体験を通じた教育啓発活動	バリアフリーまちづくりボランティアにより車いすや白杖の経験を実施する	33	41回	バリアフリーまちづくりボランティアにより車いすや白杖の経験を実施する	継続
6	さいたま市全域	教育啓発特定事業	さいたま市(生涯学習総合センター)	障害者の生涯学習の推進	教育啓発活動による学習機会の提供	障害をテーマとした事業や、障害者に配慮した事業等を実施する。	92	352	57館の公民館において、障害をテーマとした事業や、車いすスペースを確保するなど障害者に配慮した事業を計92事業実施した。	継続